

神戸大学交響楽団

第71回定期演奏会

2021.12.18 (土)

18:00開演 (開場 17:00)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

に|挨|拶|

神戸大学交響楽団顧問 大田美佐子



本日は神戸大学交響楽団第71回定期演奏会にご来場頂きありがとうございます。縁あって顧問という名前の応援団長を務めております。昨年は、新型コロナウイルスの影響で年末に神大オケの熱演が聴けず、とても寂しい思いをしました。共に空気を震わせ、奏でることの音楽の喜びを、神大オケのメンバーもあらためて噛み締めたのではないかと思います。

今回の指揮は、一昨年のブラームス第2番をはじめ、大変お世話になってきた小田野宏之先生。数年前、先生が「やりたいことをもっと素直に表現していいのではないか?」と学生に語ってくださったインタビューの言葉が心に残っています。今回は神大生の思い入れも深いロシアものチャイコフスキー。学生指揮のとびきり思い入れの深いノルウェーのズヴェンセン。オーケストラだからこそ紡ぎ出すことのできるサウンドは、学生生活のなかでも格別な体験になることなのでしょう。やりたいことに突き進む、その若々しい自由な響きを楽しみにしています。

共演して下さる客演指揮の小田野宏之先生、いつも変わらず楽団の演奏活動を支えてくださっているトレーナーの先生方、ギオルギ・バブアゼ先生、小谷康夫先生、徳田知希先生、長島徹先生、西内泉先生、村瀬司先生に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

響友会会長 八木 秀夫

(神戸大学交響楽団OB・OG会) (1970年入学 チェロ)



本日は、神戸大学交響楽団第71回定期演奏会にご来場賜わり誠にありがとうございます。昨年来のコロナ禍等により社会全体は大変厳しい状況におかれております。本日ご来場の皆さまにおかれましても同様の状況かと存じます。

神戸大学交響楽団員におきましても、例年の大学生活とは大きく違う状況になっております。オーケストラ活動を捉えましても、合同練習等は制約も多く団員全員が顔を合せる機会をつくるのが難しく、団としての活動自体が成り立ちにくい状況にあります。そのような厳しい状況の中、今回2年ぶりに演奏会開催に漕ぎつけることができました。団員の演奏会への想いは並々ならぬものと存じますとともに、この難局を乗り越えた団員の貴重な経験は今後の人生において大変大きな糧になると信じます。団員の皆さんの努力には心より敬意を表します。また、ご声援ご支援を賜りました多くの皆さまにはこの場をお借りし心より御礼申し上げます。神戸大学交響楽団OB・OG会であります響友会と致しましても、団への経済面・精神面等におきまして引き続き支援を行って参りたいと思っております。

本日の演奏会が素晴らしいものになりますことを願い、またご来場の皆さまのご多幸をお祈り致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

神戸大学交響楽団団長 和田 昂 己



本日はお忙しい中、神戸大学交響楽団第71回定期演奏会にお越しくださり、誠にありがとうございます。団員を代表して、厚く御礼申し上げます。同演奏会はコロナウイルス感染症が猛威を振るう中、関係者の皆様にご支援、ご協力を賜り、開催させていただく運びとなりました。ご支援いただいた皆様、そして本日お越しの皆様には、心より感謝申し上げます。

さて、私達“神大オケ”はコロナウイルス感染症の流行により、昨年度の計画、そして5月に予定していたSummer Concertは全て中止を余儀なくされ、大変残念なことに発表の場を奪われてしまいました。しかし、団員一同、音楽をやりたいという意思を根絶やしにせず、燃やし続けてきました。約束された明日が来るか定かではない世の中で、今生きている一瞬にひたむきに、自由に音楽を表現していきたいと思っています。未熟な点もあるかと思いますが、どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

最後になりましたが、本演奏会を支えて下さる、指揮者の先生、ご指導下さるトレーナーの皆様、OB・OGの皆様、各関係者の皆様、そして私達の表現を楽しみにして下さるお客様に、重ねて感謝申し上げます。



PROGRAM

神戸大学交響楽団 第71回定期演奏会 Kobe University Symphony Orchestra 71st Regular Concert

祝典ポロネーズ 作品12 (約15分)

Festival Polonaise Op.12

J.スヴェンセン

J. Svendsen

指揮 中村 有希
コンサートミストレス 阿江 麗

幻想序曲「ロメオとジュリエット」 (約20分) P.チャイコフスキー

“ROMEO AND JULIET” Fantasy-Overture

P.Tchaikovsky

指揮 小田野宏之
コンサートマスター 松井 耀弘

休 憩 (30分)

交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」 (約50分) P.チャイコフスキー

Symphony No.6 in B minor op.74 “Pathétique”

P.Tchaikovsky

- I. Adagio-Allegro non troppo
- II. Allegro con grazia
- III. Allegro molto vivace
- IV. Adagio lamentoso

指揮 小田野宏之
コンサートミストレス 金子 咲耶



2021年12月18日(土)18時00分開演(20時10分終演予定)

兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO** 大ホール



後援＝兵庫県・神戸市・朝日新聞神戸総局・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社・
公益財団法人 神戸市民文化振興財団・神戸市教育委員会

